

機械器具 39 医療用鉗子  
一般医療機器 鉗子 JMDN コード:10861001  
販売名 **モスキート鉗子**

【警告】

本品は未滅菌品である。  
使用前に必ず適切な方法で洗浄、滅菌を行うこと。

【禁忌・禁止】

本品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次加工（改造）することは、  
破損の原因となるので絶対に行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

臓器、組織又は血管を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持するために  
用いる手術器具です。

【使用方法等】

- ・本品は未滅菌品です。
- ・適切な方法で洗浄後、各施設で検証、確立した条件に基づき高圧蒸気  
滅菌又はEOG 滅菌処理を行ってから使用してください。
- ・使用前に必ず汚れ、破損等の有無を点検してください。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- \* ・ 本品がハイリスク手技に使用された場合には、プリオン病感染予防  
ガイドラインに従った洗浄、滅菌を実施すること。
- \* ・ 本品がプリオン病の感染症患者への使用及びその汚染が疑われる場合  
には、製造販売業者又は貸与業者に連絡すること。
- ・使用前に必ず適切な方法で洗浄、滅菌をすること。
- ・使用前に破損、変形、亀裂、傷、摩耗がないか、適切に機能するか  
どうかを点検すること。破損等が確認された場合は使用しないこと。
- ・折損、曲がり等の原因になり得るので使用時に必要以上の力を加えない  
こと。

- \* ・ 熱傷や感電の危険性があるので、電気メスペンシルを直接接触させない  
こと。
- \* ・ 血液、体液、組織片、薬品等により汚染した器具は、使用后直ちに洗浄  
及び滅菌を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

洗浄後は、腐食を防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥させて  
ください。

滅菌済みのものは、再汚染を防ぐため清潔な場所に保管するとともに、  
各施設で設定された保管期限に従って管理してください。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄

- ・血液、体液、組織片、薬品等の付着物が残らないように洗浄し、全てが  
除去されていることを確認してください。
- ・強アルカリ又は強酸性の洗浄剤、消毒剤は腐食の原因となるので、  
できるだけ使用を避けてください。
- \* ・ 使用中に塩素系及びヨウ素系の消毒剤が付着したときには使用后十分に  
水洗いしてください。
- ・洗浄の際、磨き粉や金属ワール、金属ブラシを使用しないでください。
- ・洗浄装置（超音波洗浄機等）で洗浄を行う際は、他の器具が接触しない  
ようにしてください。

2. 滅菌

- ・器具の洗浄、乾燥状態の確認後、滅菌を行ってください。
- ・滅菌のためのセット、包装にあたっては、ラチェット部等の可動部は  
開放する等、確実に滅菌できるよう配慮してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社リブドゥコーポレーション  
愛媛県新居浜市観音原町乙 118-1  
TEL:0897-47-5611